

この申立書の写しは、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

受付印 印紙 円 郵便切手 円	<input checked="" type="checkbox"/> 調停 寄与分を定める処分 <input type="checkbox"/> 審判	申立書
	(この欄に申立て1件あたり収入印紙1,200円分を貼ってください。) (貼った印紙に押印しないでください。)	

この申立書を提出する裁判所名

この申立書を作成した日

京都 家庭裁判所 御中 令和〇年〇月〇日	申立人 (又は法定代理人など) の記名押印 甲野 一郎	
----------------------------	--------------------------------------	--

添付書類	(審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。)		準口頭
	<input checked="" type="checkbox"/> 戸籍(除籍・改製原戸籍)謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 住民票又は戸籍附票	合計 〇通 合計 〇通	

被相続人	本籍(国籍)	〇〇都道 〇〇市 〇〇町 〇番地 府 県	
	最後の住所	〇〇都道 〇〇市 〇〇町 〇番地 府 県	
	フリガナ氏名	コウノ ジロウ 甲野 二郎	平成 〇年 〇月 〇日 死亡 令和

申立人	本籍(国籍)	〇〇都道 〇〇市 〇〇町 〇番地 府 県	相手方に知らせてもよい住所を記載し、併せて「現住所及び送達場所等の届出書」を提出してください。
	住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県△市〇〇町〇丁目〇〇番〇〇号 〇〇ハイツ〇〇号室	
	フリガナ氏名	コウノ イチロウ 甲野 一郎	昭和 〇〇年 〇〇月 〇〇日 生 平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日 生 令和 (〇〇歳)
	被相続人との続柄	長男	

(注) 太枠の中だけ記入してください。
 □の部分は該当するものにチェックしてください。
 寄与分(1/)

この申立書の写しは、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

当 事 者 目 録

<input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 申 相 立 手 人 方	本 籍 (国 籍)	〇〇 都 道 府 県	〇〇 市 〇〇 町 〇 番地
	住 所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇府 〇〇市〇〇区×××〇町目〇〇番〇〇号	
	フリガナ 氏 名	オツカワ ハルコ 乙 川 春 子	(〇〇方) 昭和 平成 〇〇年 〇〇月 〇〇日 生 令和 (〇〇歳)
	被相続人 との続柄	長 女	
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 申 相 立 手 人 方	本 籍 (国 籍)	都 道 府 県	
	住 所	〒 - (方)	
	フリガナ 氏 名		昭和 平成 年 月 日 生 令和 (歳)
	被相続人 との続柄		
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 申 相 立 手 人 方	本 籍 (国 籍)	都 道 府 県	
	住 所	〒 - (方)	
	フリガナ 氏 名		昭和 平成 年 月 日 生 令和 (歳)
	被相続人 との続柄		
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 申 相 立 手 人 方	本 籍 (国 籍)	都 道 府 県	
	住 所	〒 - (方)	
	フリガナ 氏 名		昭和 平成 年 月 日 生 令和 (歳)
	被相続人 との続柄		

(注) □の部分は該当するものにチェックしてください。

寄与分(/)

この申立書の写しは、申立ての内容を知らせるため、相手方に送付されます。

申 立 て の 趣 旨

申立人の寄与分を定める調停を求める。

申 立 て の 理 由

- 1 申立人は、被相続人甲野二郎（令和〇年〇月〇日死亡）の長男であり、相手方乙川春子は長女になります。被相続人は精密機器の部品を製作する工場を経営していました。
- 2 申立人は、昭和〇〇年3月に高校を卒業すると同時に、被相続人の希望もあつたことから、被相続人の経営する工場を無給で手伝うようになりました。当初は、部品の製造作業のみを担当していましたが、平成〇年〇月ころからは、営業を担当するようになるとともに経営にも関与するようになりました。
- 3 その結果、取引先も広がり、売り上げも大きく伸びました。また、この間、申立人は被相続人と同居し生活をともにしてきました。
- 4 そこで、申立人は、相手方に対し、被相続人の遺産分割協議の際、前記労務の提供による被相続人の財産の増加、維持に対する申立人の寄与を主張しましたが、相手方はこれに応じないため、本申立てをします。